

2024年3月期 第1四半期決算の概況



SBIインシュアランスグループ株式会社

証券コード：7326 2023年8月9日

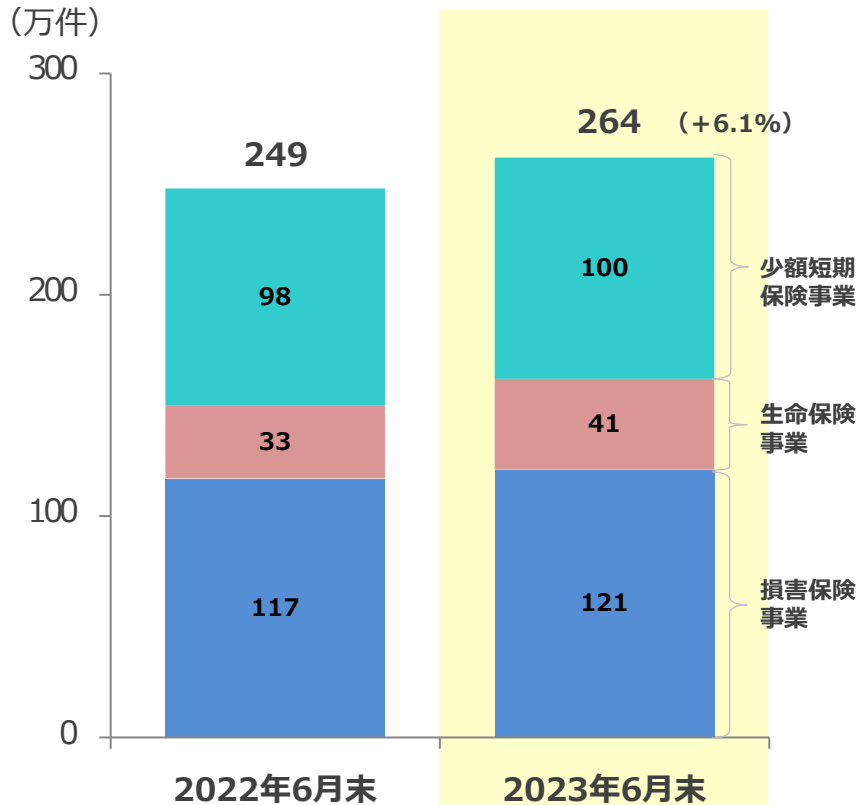
2024年3月期 第1四半期 連結業績

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期累計 (2022年4月～2022年6月)	2024年3月期 第1四半期累計 (2023年4月～2023年6月)	対前年同期 増減率
経常収益	24,768	過去最高 27,908	12.7%
経常利益	2,801	過去最高 3,906	39.5%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,417	過去最高 2,152	51.8%

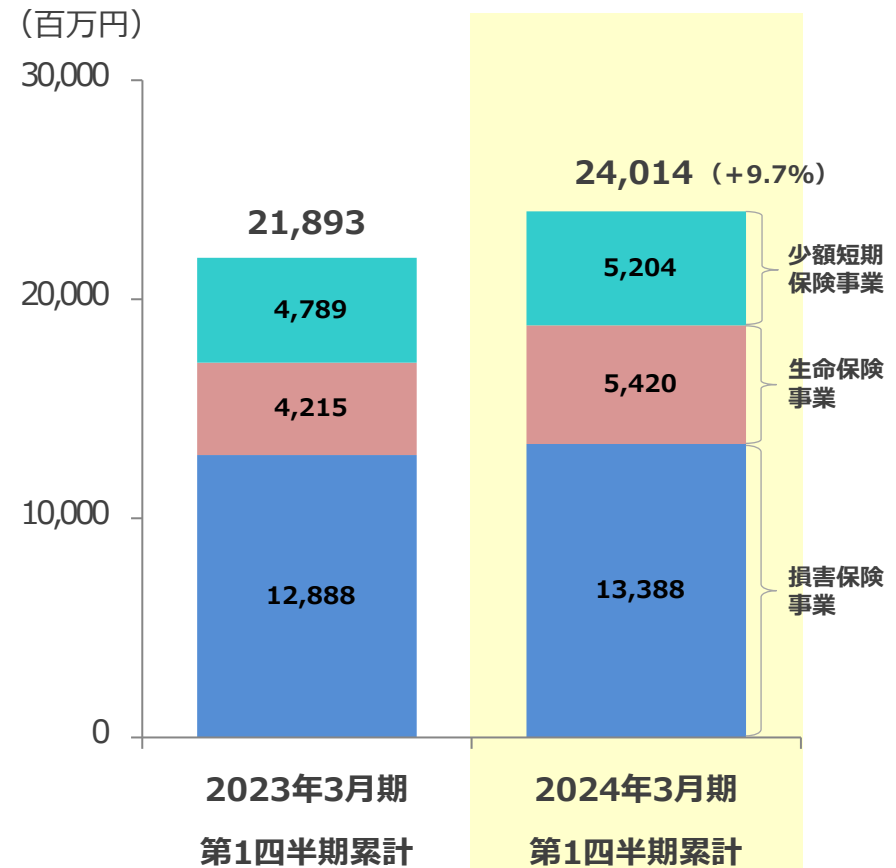
◆ 経常収益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益の3項目すべてが第1四半期としての過去最高金額を更新

保有契約件数 ※



※生命保険事業の件数には、SBI生命の団体信用生命保険の被保険者数を含めています。

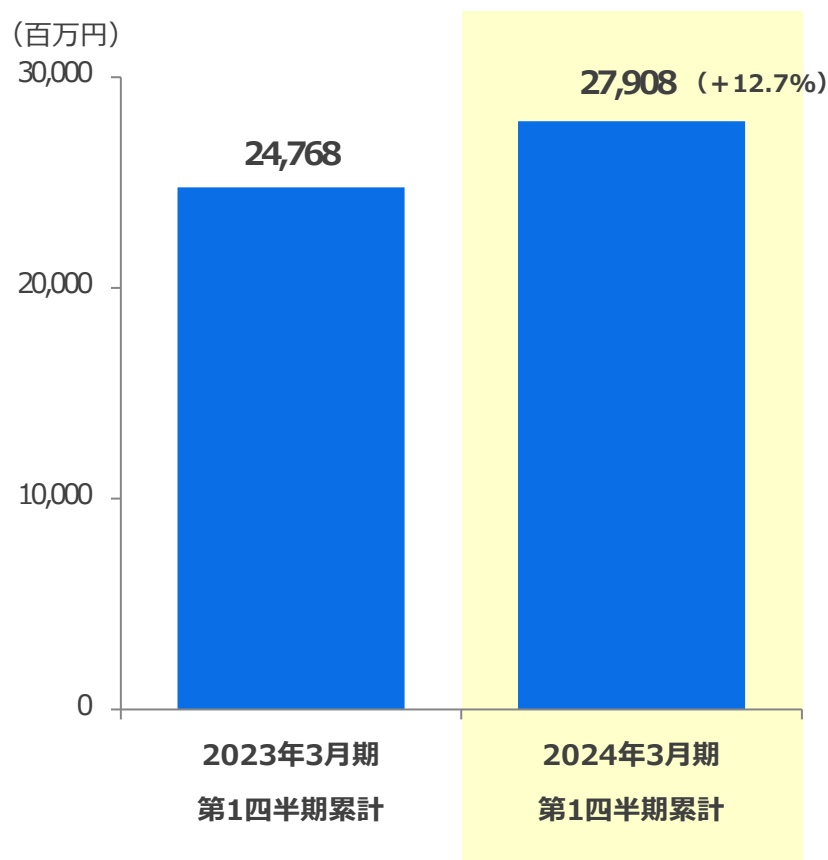
収入保険料 ※



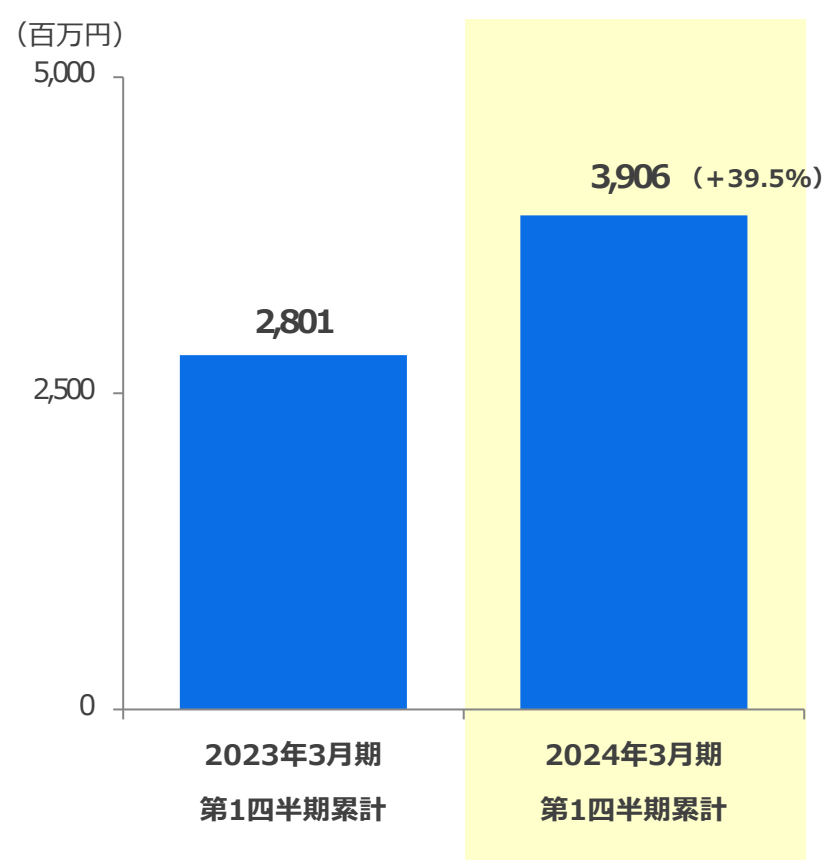
※損害保険事業は元受正味保険料の金額を、生命保険事業および少額短期保険事業は保険料収入の金額を合計して掲載しています。

◆ 保有契約件数が堅調に増加したことが主な要因となり、収入保険料が増加

経常収益

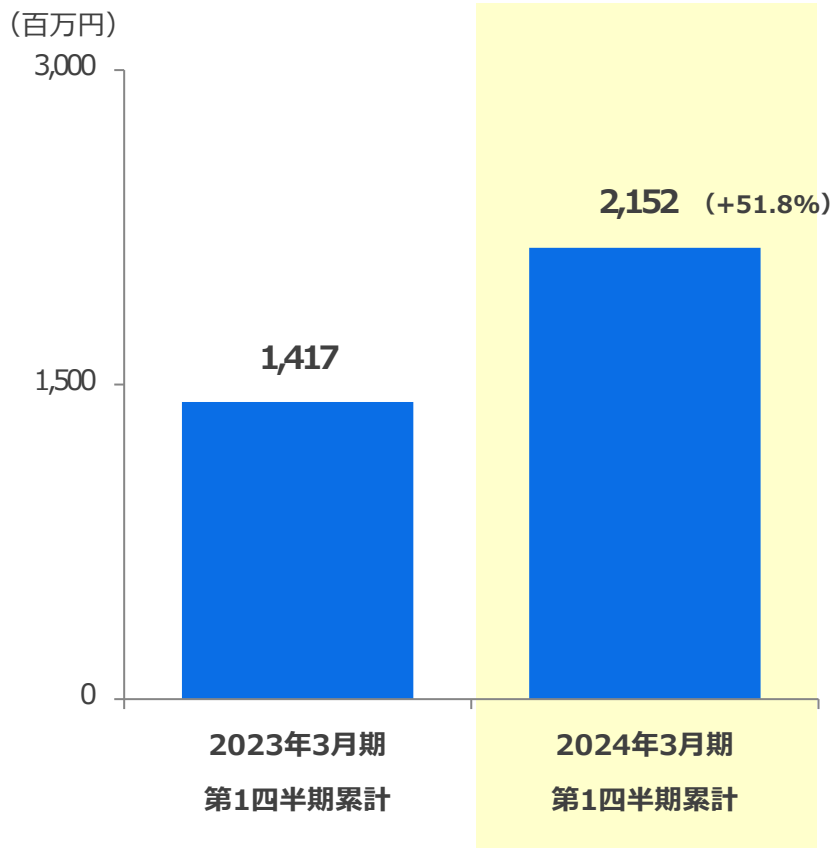


経常利益



- ◆ 経常収益は前年同期比 12.7%の増加
- ◆ 増収効果により、経常利益は同 39.5%の増加

親会社株主に帰属する 四半期純利益



- ◆ 親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比 51.8%の増加
- ◆ 第1四半期（4月～6月）は、自然災害が少ないことなどから、利益が大きくなる傾向があり、当第1四半期連結累計期間においても例年どおりの傾向となりました。

経常収益（報告セグメント別）

（単位：百万円）

	2023年3月期 第1四半期累計 (2022年4月～2022年6月)		2024年3月期 第1四半期累計 (2023年4月～2023年6月)		対前年同期 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
損害保険事業	8,982	36.2%	過去最高 9,820	35.1%	9.3%
生命保険事業	8,001	32.2%	過去最高 9,919	35.5%	24.0%
少額短期保険事業	7,835	31.6%	過去最高 8,219	29.4%	4.9%

◆ 3事業共に過去最高金額を更新

セグメント利益

(親会社株主に帰属する四半期純利益ベース ※)

(単位：百万円)

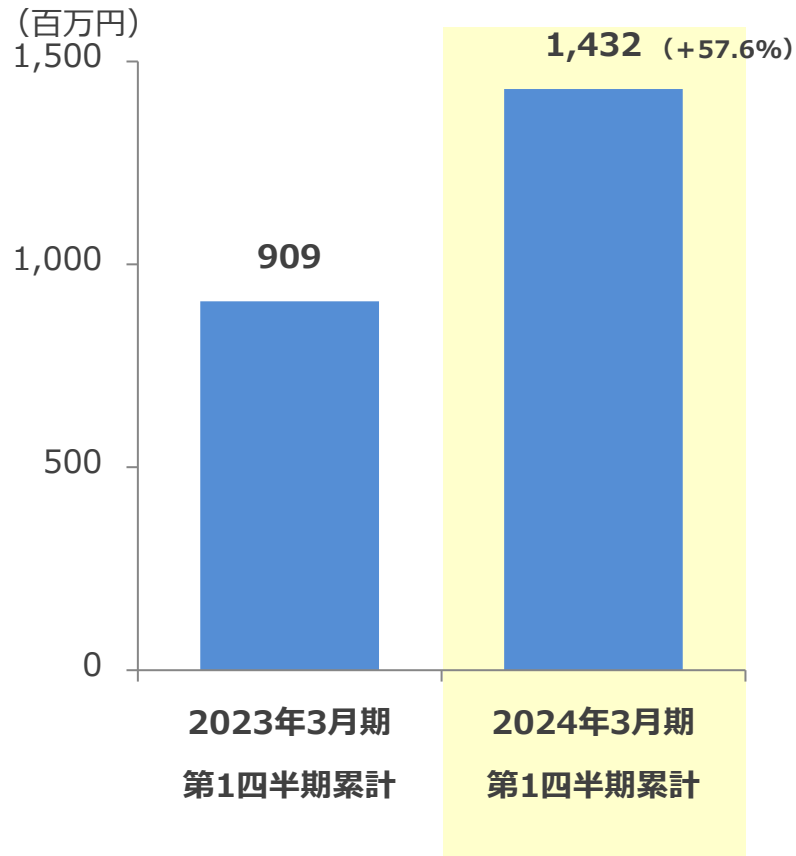
	2023年3月期 第1四半期累計 (2022年4月～2022年6月)		2024年3月期 第1四半期累計 (2023年4月～2023年6月)		対前年同期 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
損害保険事業	909	57.9%	過去最高 1,432	62.7%	57.6%
生命保険事業	593	37.8%	過去最高 753	33.0%	26.9%
少額短期保険事業	66	4.3%	98	4.3%	47.8%

※2024年3月期よりセグメント利益を「経常利益」から「親会社株主に帰属する四半期純利益」へ変更しています。

◆ 3事業共に増益。損害保険事業・生命保険事業が過去最高益

SBI損保

損害保険事業の セグメント利益^(※)

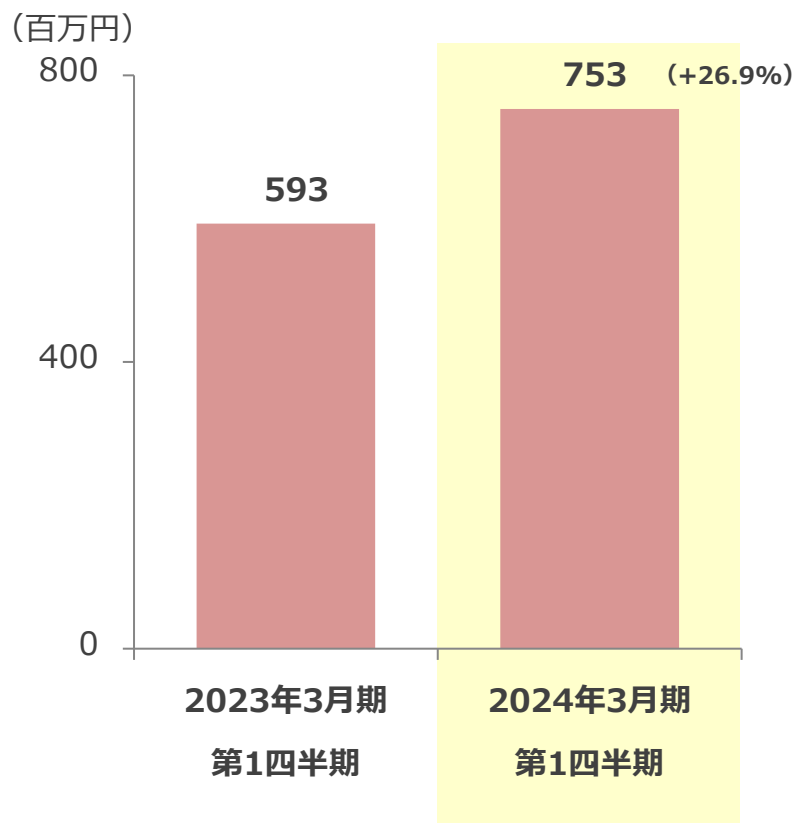


- ◆ 収入保険料の増加に加え、保険引受費用が減少した結果、セグメント利益は前年同期比 57.6%の増加
- ◆ 第1四半期（4月～6月）は、自然災害が少ないことなどから、利益が大きくなる傾向があり、当第1四半期連結累計期間においても例年どおりの傾向となりました。
- ◆ 当年度第1四半期は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で減少していた自動車の交通量がおおよそ回復したことにより、自動車事故および自動車保険の支払保険金が増加した結果、保険業法の規定に基づき積み立てていた自動車保険の異常危険準備金（責任準備金の一部）が取り崩しとなり、利益の押し上げ要因となりました。当年度第2四半期から第4四半期までの収入保険料および支払保険金が増加した結果、例年どおりの傾向で推移した場合、当年度通期の決算では、異常危険準備金は積み増しとなり、利益の押し下げ要因となる見込です。

※2024年3月期よりセグメント利益を「経常利益」から「親会社株主に帰属する四半期純利益」へ変更しています。



生命保険事業の セグメント利益 (※)

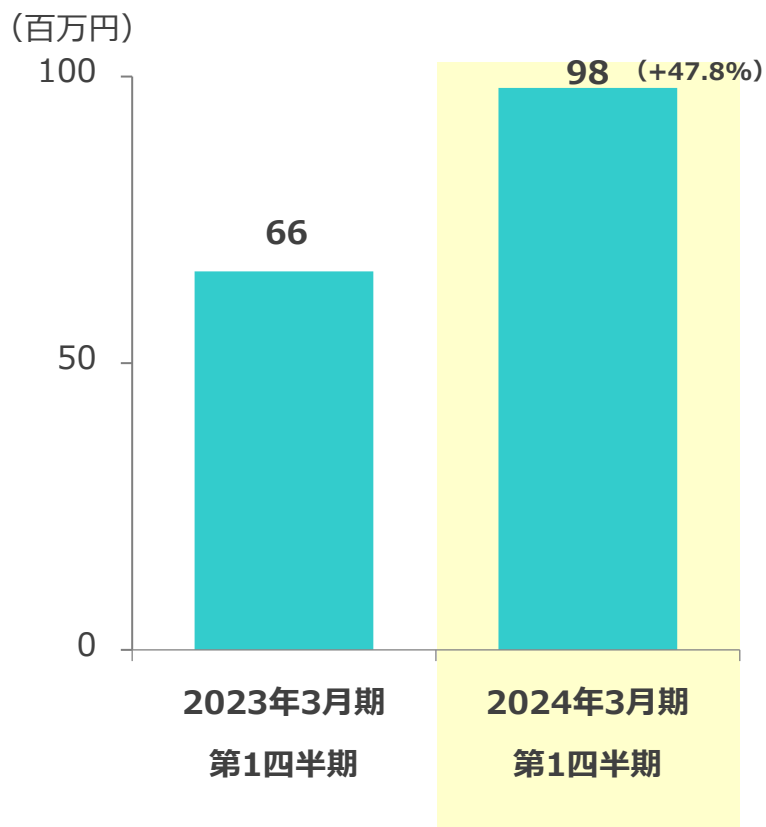


- ◆ 団体信用生命保険、個人保険が共に好調
- ◆ 保険料収入は前年同期比 28.6%の増加
- ◆ 経常収益は 24.0%の増加
- ◆ セグメント利益は前年同期比 26.9%の増加

※2024年3月期よりセグメント利益を「経常利益」から「親会社株主に帰属する四半期純利益」へ変更しています。



少額短期保険事業の セグメント利益 (※)



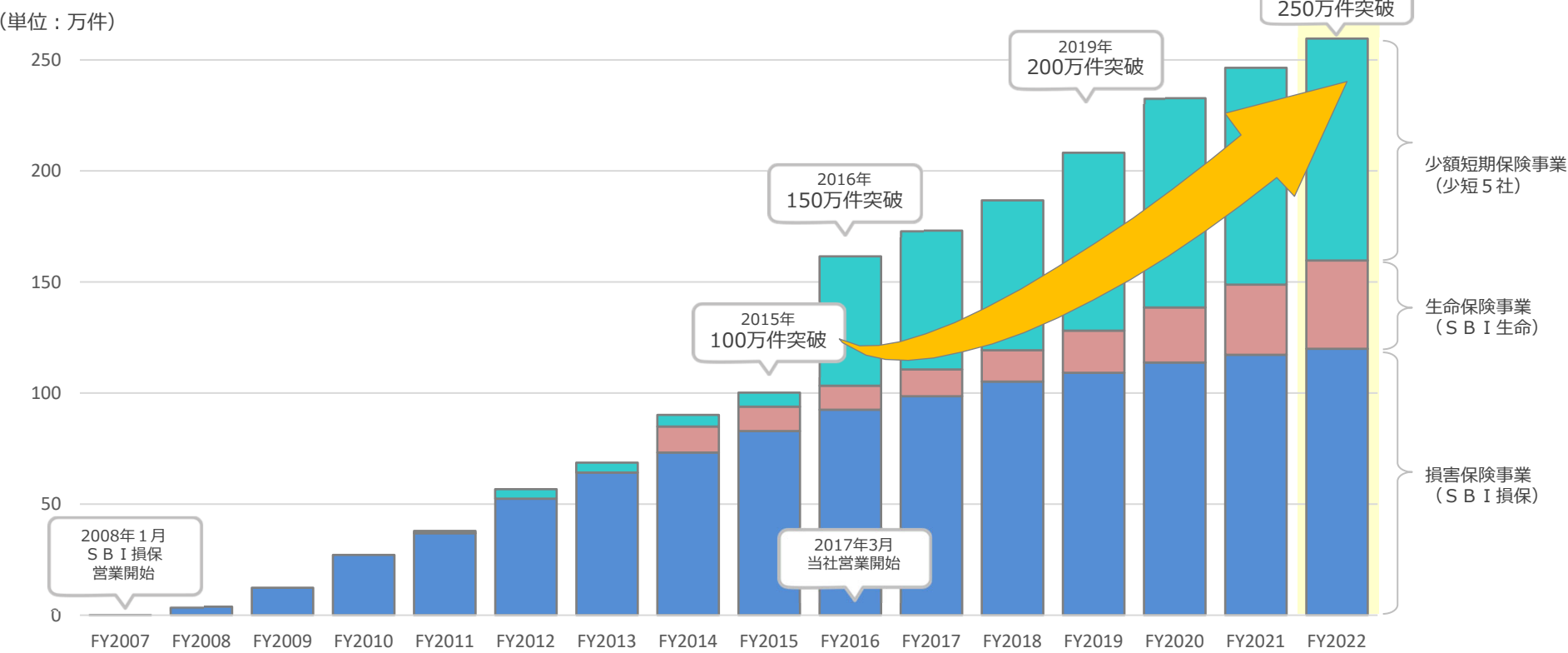
- ◆ グループ少短会社 5 社の
保有契約件数合計が
100万件を突破
- ◆ 保険料収入は前年同期比
4.9%の増加
- ◆ 経常収益は 24.0%の増加
- ◆ セグメント利益は
前年同期比 47.8%の増加

※2024年3月期よりセグメント利益を「経常利益」から「親会社株主に帰属する四半期純利益」へ変更しています。



**当社グループは事業規模を飛躍的に拡大。
2023年6月末における事業子会社7社の
保有契約件数合計は 264万件**

保有契約件数の推移



※生命保険事業の保有契約件数には、SBI生命の団体信用生命保険の被保険者数を含めています。
 ※当社はSBIグループの保険事業を統括する保険持株会社として2017年3月に営業を開始いたしましたが、当社の各子会社は当社の営業開始前から営業活動を行っているため、上記グラフでは各子会社のSBIグループ加入後（当社の親会社であるSBIホールディングス株式会社の子会社となって以後）の保有契約件数を表示しています。

<https://www.sbiig.co.jp>

 **SBI** Insurance Group

SBIインシュアランスグループ株式会社

証券コード：7326